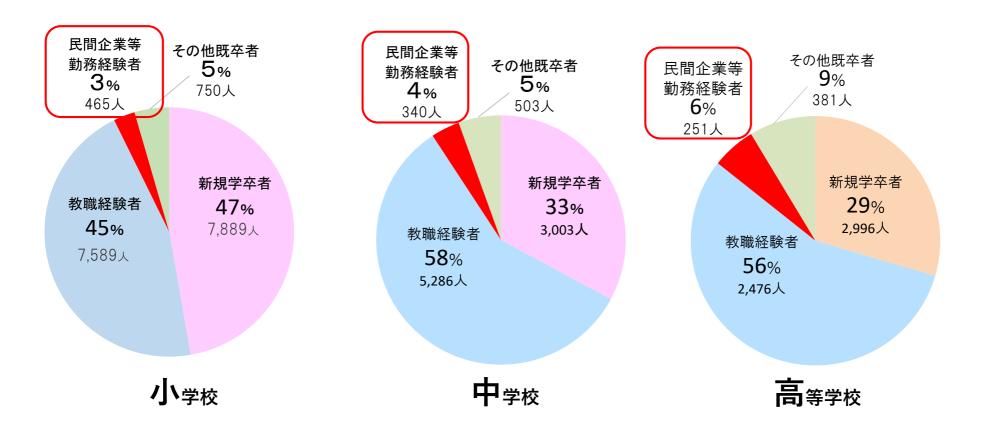
3. 3本の政策と実現に向けたロードマップ

<政策1>

子供の特性を重視した学びの「時間」と「空間」の多様化

# 公立学校採用試験の採用者の採用前状況

公立学校の教員の採用前の職として、「教職以外」で継続的な雇用された勤務経験があった人は、3%~6%程度と 少数に留まる。



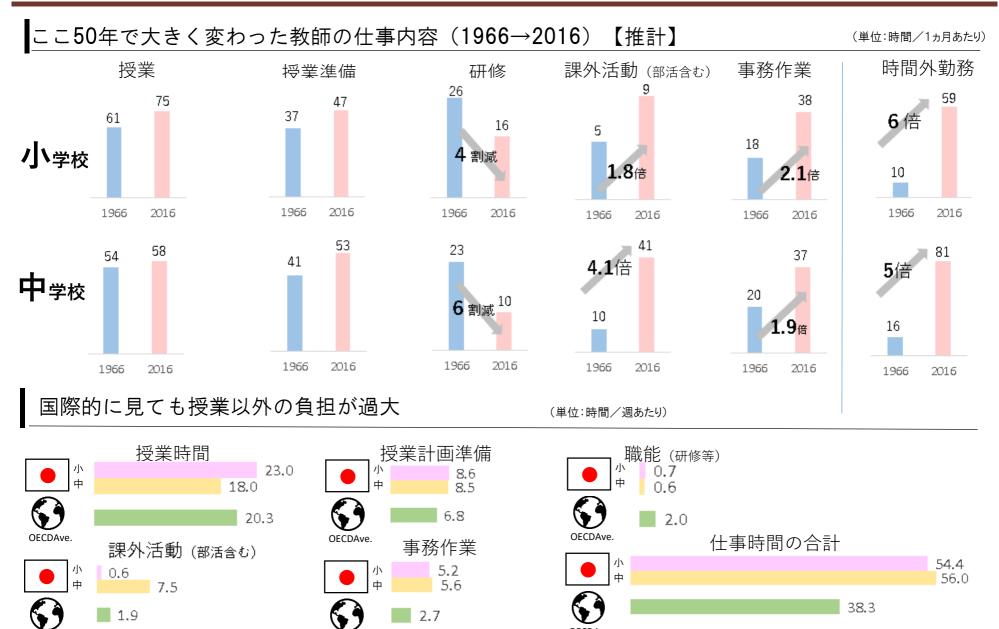
(令和2年度公立学校教員採用選考試験)

<sup>(</sup>出典)文部科学省「令和2年度公立学校教員採用選考試験の実施状況について」

<sup>(</sup>注1)「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公私立学校の教員であった者をいう。

<sup>(</sup>注2)「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。

# 日本の教師の仕事内容の変化・現状①



# 日本の教師の仕事内容の変化・現状②

# 高度な質の高い教育を提供する上で不足していると感じるリソース(校長アンケート)

(単位:%)

※国際比較で特に不足感が顕著であった項目

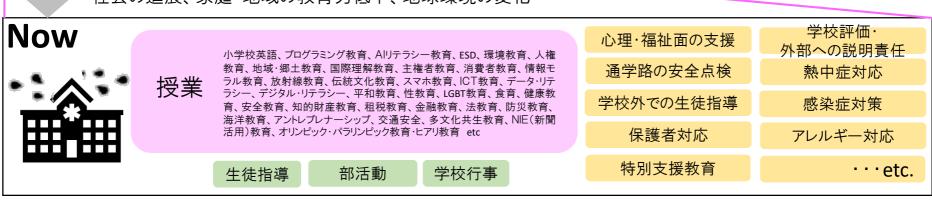


社会の変化とともに肥大化してきた学校の役割(イメージ)

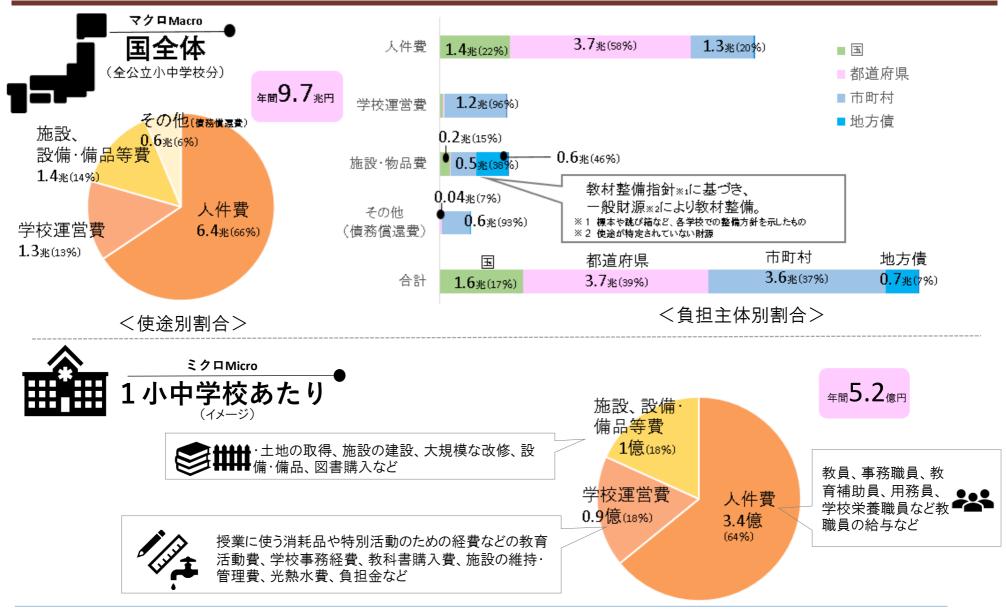




社会の進展、家庭・地域の教育力低下、地球環境の変化



# 国や自治体が負担する教育費<義務教育:公立小中学校>



(出典)文部科学省「令和2年度地方教育費調査中間報告」「平成30年度子供の学習費調査」をもとに内閣府において作成。上記の「学校運営費」とは、消費的支出のうち人件費を除いた支出額、「施設、設備・備品等費」は 資本的支出の額を計上している。端数処理をしているため、合計値に誤差が生じている場合がある。 ※ミクロの円グラフは国全体の人件費から共済費、恩給、退職手当等は除き、さらに債務償還費は除いた上で、全公立小中学校数で小学校費と中学校費を別々に割り戻した場合の小学校1校分、中学校1校分の合計額に

ミクロの円グラブは国全体の人件費がら共済費、总給、退職手当寺は除さ、さらに債務債遠賀は除いた上で、全公立小甲字校数で小字校費と甲字校費を別々に割り戻した場合の小字校「校分、甲字校「校分の合計額」 小中学校1校当たり教科書購入費を加えて算出。

<sup>※</sup>上記の人件費のうち、市町村に係る分については、指定都市立小中学校の教職員の給与費を含む。

学校教育費

学校給食費

4/.4万円(14%)

10.7万円

# 家庭が負担する教育費<公立小学校>

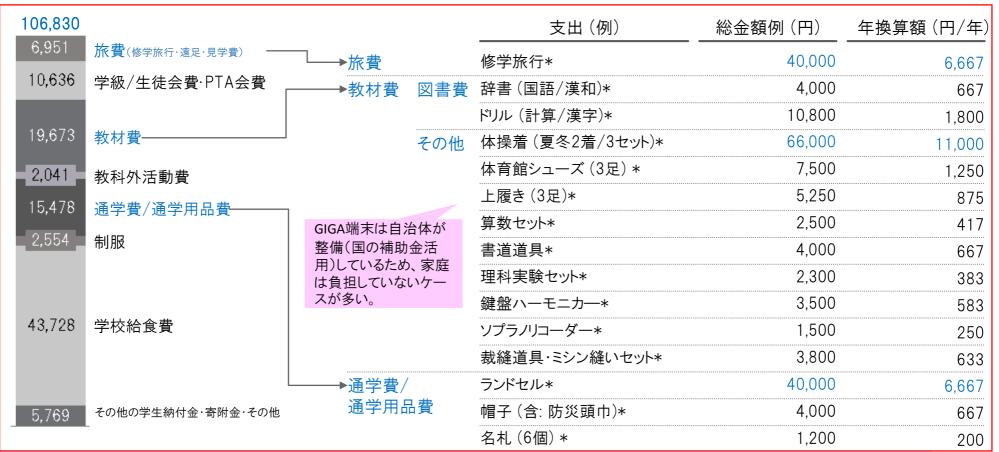


学校外活動費 6.3 元(20%)

21.4万円(67%)

学習塾、家庭教師、自宅 学習などの経費、スポー ツや芸術文化活動費

- 公立であっても、保護者は10万円以上/年間、学校 教育費や学校給食費を支出している。修学旅行、ランドセルに加え、教材費諸々を負担。
- 教材の共用化やランドセルの軽量化を兼ねた廉価な リュックへの切り替えなど、自治体や学校における取 組も見られる。



# 家庭が負担する教育費<公立中学校>

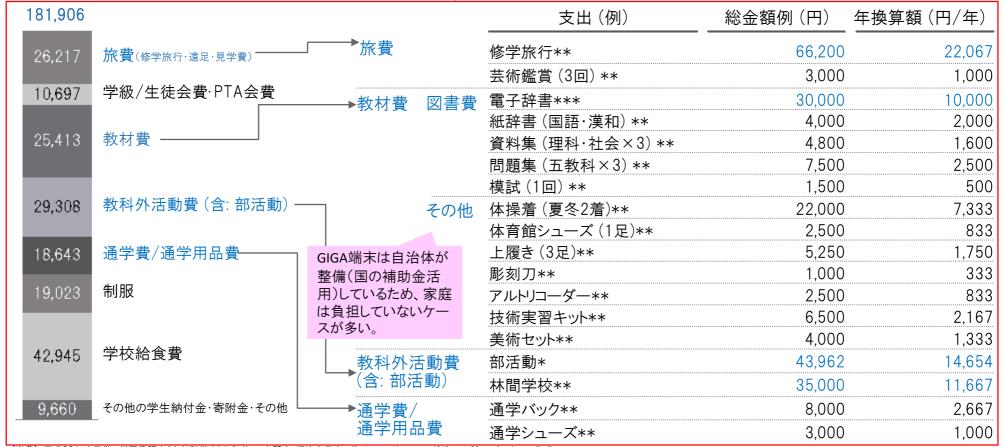


<sub>年間</sub>49<sub>万円</sub>

学習塾、家庭教師、自宅 学習などの経費、スポー ツや芸術文化活動費

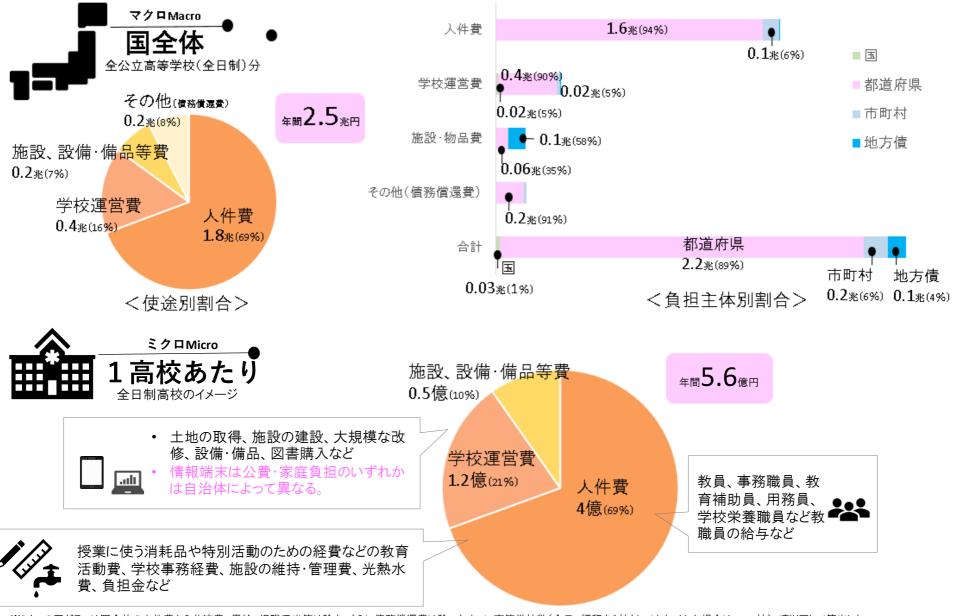
- 学校教育費 13.95円(28%)
  - 学校給食費 4.3<sub>万円(9%)</sub>
    - **18.2**万円

- 公立であっても、保護者は18万円以上/年間、学校教育費や学校給食費を支出。
- 修学旅行·遠足·見学費、教科外活動費(部活動等)の負担が特に大きい。



|典)平成30年度子供の学習費調査(文部科学省)を参考に、内閣府・経済産業省、ボストンコンサルティンググループ(BCG)において作成。

# 公立学校の財政構造<公立高校(全日制)>



※ミクロの円グラフは国全体の人件費から共済費、恩給、退職手当等は除き、さらに債務償還費は除いた上で、高等学校数(全日、課程を1校としてカウントした場合は3,386校)で割り戻して算出した。 (出典)文部科学省「令和2年度地方教育費調査中間報告」をもとに内閣府において作成。上記の「学校運営費」とは、消費的支出のうち人件費を除いた支出額、「施設、設備・備品等費」は資本的支出の額を計上している。端数処理をしているため、合計値に誤差が生じている場合がある。

# 家庭が負担する教育費<公立高等学校(全日制)>



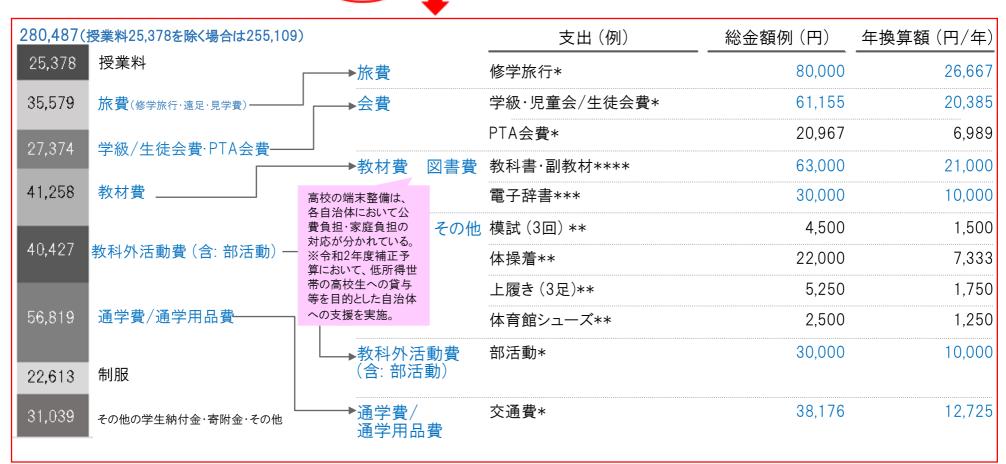
<sub>年間</sub>46万円

文庭 学校外活動費

17.7万円(39%)

学習塾、家庭教師、自宅 学習などの経費、スポー ツや装術文化活動費 学校教育費 28.0<sub>5円(61%)</sub>

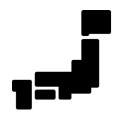
- 公立であっても、保護者は28万円以上/年間、学校 教育費を支出している。
- 通学費/通学用品費、教材費、教科外活動費(部活動等)、と負担が大きい。



出典)平成30年度子供の学習費調査(文部科学省)を参考に、内閣府・経済産業省、ボストシコンサルティンググループ(BCG)において作成。 「高校授業料」は無償化政策を踏まえ、上記の支出(例)の試算では除外。

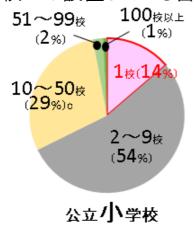
<sup>\*</sup>上記の支出(例)の試算では、修学旅行は第2学年の旅費89,523円の大部分を占めると想定。部活動は教科外活動費40,427の大部分を占めると想定。交通費は高校と中学の差分として算出。

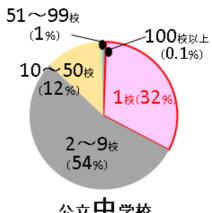
# 各地における学習環境の違い



# ~1自治体が何校学校を設置しているか~ 設置学校数の自治体数割合

1小学校1中学校のみ設置している自治体は1割超(13%226自治体)





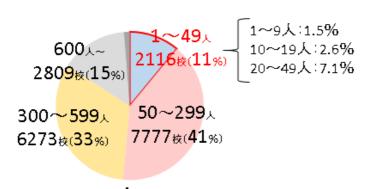
公立中学校

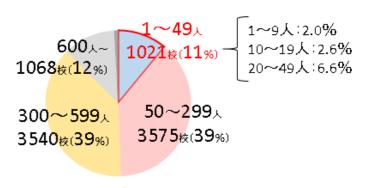
令和3年度学校基本調査(速報値)をもとに内閣府において作成



# ~1学校に何人子供が在籍しているか~ 在籍児童生徒数の学校数割合

小学校・各学年8人未満、中学校・各学年16人未満となる学校の割合は、小中ともに約1割





公立中学校

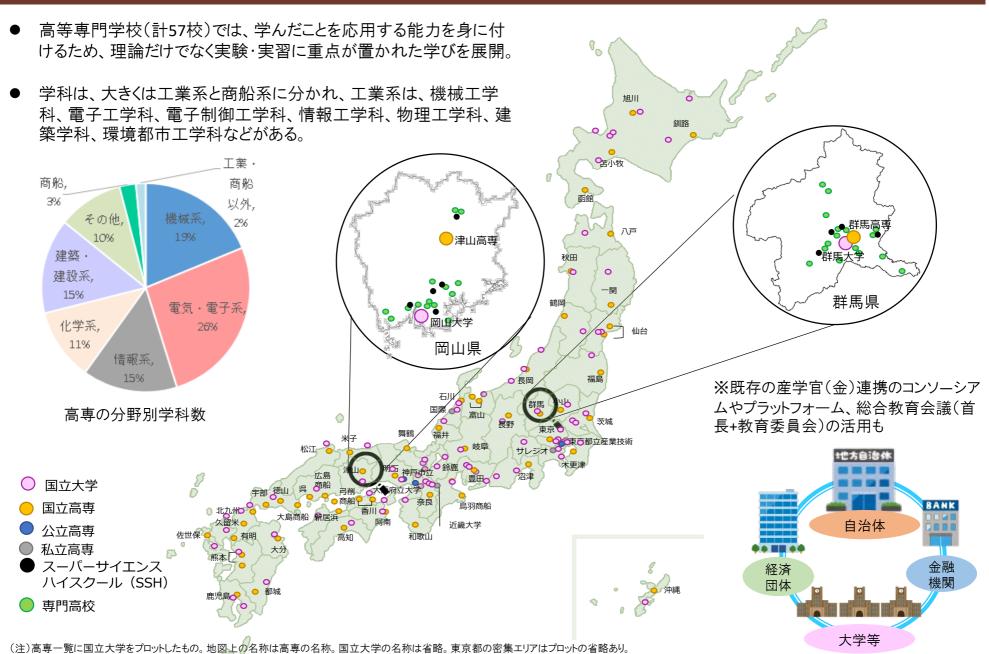
公立小学校

3. 3本の政策と実現に向けたロードマップ

<政策2>

探究·STEAM教育を社会全体で支えるエコシステムの確立

# 探究・STEAM教育を進める上で連携可能な地域資源の例(国立大学法人、高等専門学校、SSH、専門高校等のプロット図)



# 大学等が児童・生徒等に特別な教育・研究プログラムを展開している例

### グローバルサイエンスキャンパス

● 地域で卓越した意欲・能力を有する高校生等の幅広い発掘、及び、選抜者の年間 を通じた高度で実践的講義や研究を実施する大学を支援。併せて、国際性・専門 性の観点から幅広い視野を付与。

### ジュニアドクター育成塾

● 理数分野で特に意欲や突出した能力を有する全国の小中学生を対象に、大学等が 特別な教育プログラムを提供し、その能力等の更なる伸長を図る。

### 女子中高生の理系進路選択支援プログラム

● 女子中高生の理系分野への興味・関心を高め、適切に理系進路を選択することが 可能となるよう、大学・高専等を含めた連携機関等が実施するシンポジウムや出前 講座、進路選択に大きな影響を与える保護者や教員向けの取組を推進。

# 黒字: 都道府県内SSH指定校数 グローバルサイエンスキャンパス(GSC)実施機関 ジュニアドクター育成塾実施機関 女子中高生の理系進路選択支援プログラム実施機関



ジュニアドクター育成塾実施機関における ノーベル賞受賞者との実験

2

(参考) 女子学生が理系の進路を選択した理由

小学校の先生 あてはまるものがない の授業 19% 4% 中学校の先生の 授業 9% 自身の自然体験 や気づき 高校の先生の 21% 授業 22% 世界の科学者の活躍 両親や兄弟姉妹など近 を知って 1% 親者の影響 日本の科学者の活躍を知って 22%

> 出典:日本ロレアルによる「理系女子学生の満足度に関する 意識調査」(平成26年8月)

# 専門学科

専門学科を設置する学校数1972校

# 普通科

普通科を設置する学校数3733校

# 既に専門性に基づいた 探究的な学びを実施

普通科に比べて人的措置が手厚い。 探究的な学びや地域連携等も進ん でいる傾向。

# 個人の関心テーマで 探究タイプ

各教員が子供たちの興味関心に基 づき探究に伴走。 オンラインやリアル対面での大学、 企業、研究機関等との連携。

# 学校全体で探究タイプ

コーディネート人材が中心となり教員 と協働として、学校全体、クラス全体 で探究活動を進め、全体の企画や 外部機関との連携方策を検討

## 探究タイプ

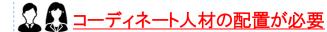


# 必要となる リソース・取組

学校間連携による分野横断 的な探究や、技能の強化等

# 

異なるテーマが複数設定される場合、 連携先の調整や伴走する教員の研究 テーマの深堀などがそれぞれ必要に なるため、教員の人手や調整時間も かることが想定される



(試算:各学校1人配置) 650万円※×3550校(全公立高校)

**=230**億円/年間

※総務省の事業「地域プロジェクトマネージャー」の補助上限額を参考

<sup>'</sup>STEAMライブラリー等のオンラインコンテンツ